

和歌山県立きのかわ支援学校グランドデザイン

「清く 強く 豊かに 生きる」

教育目標

一人ひとりの自立と社会参加を目指して、主体的に生きる力の育成をはかる
～つながろう・学び合おう～

めざす学校像

- 一人ひとりが主人公になれる学校
- 安全で安心して学べる学校
- 保護者や地域とともにあゆむ学校

めざす子ども像

- 自分で考え、行動する子ども
- 好きなことを見つけ楽しむ子ども
- 自分を大切に、人を大切にする子ども
- 心身共に健康でたくましい子ども
- 人とつながりあえる子ども

めざす教職員像

- 人権を大切にする教職員
- 学び続ける教職員
- 保護者や地域とつながる教職員

具体的取組

①児童生徒の「生きる力」の育成と授業力の向上

- ・わかる授業作り
- ・自立活動の指導の充実
- ・系統的なキャリア教育の推進
- ・スポーツ・文化活動の推進
- ・つなぎ愛シート・個別の指導計画の活用

②安全・安心な学校づくりの推進

- ・人権を尊重した教育の実践
- ・いじめ・体罰のない学校づくり
- ・児童生徒の健康の保持・増進
- ・学校事故の未然防止
- ・防災体制の強化

③保護者・地域との連携・協働の推進

- ・地域の教育資源の積極的な活用
- ・育友会活動の充実
- ・センター的機能の充実
- ・学校運営協議会の活性化

自立とは・・・**症状**や特性、発達に応じて、**必要な支援を求めながら**、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていこうとすること。

社会参加とは・・・**症状**や特性、生活年齢や発達に応じてその時々直面する社会（家庭、学校、地域職場等）で主体的に役割を果たしていくこと。

主人公とは・・・さまざまな場面で、一人ひとりの個性を活かし、持てる力を十分に発揮し**自己実現**すること。